

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000201
事業所名	グループホーム一色

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	自治会に加入し回覧板で地域情報を収集している。町内会長とは運営推進会議に毎回出席して貰うなど協力関係が得られるように努めている。居宅介護支援事業所に入居案内のFAXを送信し協力が得られ入居の問い合わせや施設見学を受けている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は年六回町内会長、副会長、民生委員、いきいき支援センター職員等の参加で実施されている。会議ではホームの状況、活動、転倒、ヒヤリハット、服薬ミス等の事故報告も行い、参加者から出された意見や助言を受けてホームの運営に活かされている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	区役所の担当者とは相談や連絡事項の報告を受けたり、介護保険更新手続き等で窓口に向く際にはホームの状況を説明し協力関係が得られている。生活保護担当者とは生活保護の利用者の入居相談や面会で来所の際にホームの実情を伝えるなど協力体制が築かれている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族からの意見要望は電話連絡や来訪時に聞き出し何か出されたら職員間で共有し速やかな対応に努めている。利用者からは日々のケアの中で聞きだし夜もお茶が飲みたい要望には水筒にお茶を入れて提供している。ホーム便りではイベント時や日常の様子を写真やコメントを添えて家族に伝え喜ばれている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価				○	×	×	×	○	○	○	×
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	×	○	○							

備考欄